

法人化フォーラム参加者アンケートのとりまとめ

回答会員の種別

本部会員種別	正会員	学生会員	名誉会員	永年会員	非会員
件数	43	1			1

所属支部※	北海道	東北	関東	関西	九州	未所属
件数	4	2	23	8	8	1

※複数回答可

年代	80代	70代	60代	50代	40代	30代	20代
件数			12	16	11	7	2

設問

本フォーラムの目的の1つは、会員の皆様に法人化の可否が判断できる情報提供を行うことです。参加した感想で最も近いものをご選択ください。	
法人化の意味やメリット・デメリットが、良く理解できた。	13
法人化の意味やメリット・デメリットが、今までより理解できた。	27
よくわからなかった	6

単位：件

法人化の検討に際して <u>特に関心があること</u> をご選択ください（複数選択可）。	
支部の在り方について	39
選挙制度、役員や評議員制度について	21
年会費について	20
学会活動の国際化について	9
学会誌や投稿論文について（内容、発行回数など）	7
本部大会や支部大会について	11
その他	5

単位：件

学会が法人化した場合の <u>支部の在り方</u> について、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んでください。	
現在の専門部会制のように本部と一体化するのが良い	14
今までのように、支部は支部、本部は本部という関係性で良い	16
良くわからない（判断がつかない）	10
その他	1

単位：件

学会が法人化した場合の選挙の在り方について、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んでください。	
今までと同じく地域ブロック制がよい	25
地域ブロック制にこだわらず、全国投票がよい	6
良くわからない（判断がつかない）	9
その他	1

単位：件

学会法人化について、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んでください。	
積極的賛成（理由の例：学会活動の積極展開に向けて法人化は必須。一刻も早く法人化をすべきである）	16
消極的賛成（理由の例：法人化は社会情勢などから避けて通れない。そういう時代の流れなら仕方無い。）	19
消極的反対（理由の例：法人化に関するメリットも特に思いつかない。法人化しなくてよいならそれに越したことは無い。）	3
積極的反対（雑務増加の懸念がある。）	1

単位：件

ご質問やご要望などがあれば、自由にご記入ください

- ・法人化したときの支部の位置付けが明確でないので、その部分の説明がもう少し欲しいです
- ・法人化への対応、大変でしょうが、頑張って下さい
- ・支部のみの会員は準会員扱いができないか？
- ・支部長は理事になるようなシステムは作れるのか？
- ・学会の会員増、国際社会の位置付け向上、運営費の削減など、少ない費用で学会の向上がはかれる形なら賛成
- ・他の学会はどうなっているか、どうなったか比較があればわかりやすいので、明示してほしい
- ・支部の在り方が変わるとすると、問題は大きいと思われる
- ・法人化した際役員になったら、副職に当たるのでは？
- ・メリデメがわからなくなった

○法人化の検討に際して特に関心があること

- ・年会費について→クレジットカードによる支払いが可能になる（支部会・部会セミナー等）
- ・その他→法人化によって、何をやりたいか、それが社会にどのように貢献するのか！→国際化？
- ・その他→本支部は支部のみの会員も多く、その件考慮して頂きたい。またそのことにより活性化をしている
- ・その他→各部会等における会計業務など法人化により増す業務も示してほしい
- ・その他→目的・メリデメの明確化
- ・その他→法的な理解が十分でないままに、議論と審議が進められている

○学会が法人化した場合の支部の在り方・・・

- ・その他→統一的にする

○学会が法人化した場合の選挙の在り方・・・

- ・その他→支部が残るなら地域ブロック、なくなるなら全国投票

2017 年度に実施した農業食料工学会の法人化フォーラムにてアンケートを配布し、会員の皆様より様々な意見を頂きました。その意見に対する法人化検討委員会としての回答を以下に記します。

- ・ 法人化したときの支部の位置付けが明確でないので、その部分の説明がもう少し欲しいです。(正会員、九州支部所属、40代)
委員会で鋭意協議中です。法人化した本部の一部に位置付ける可能性を委員会内で協議しております。詳細は定款が内定した後お示しします。
- ・ 年会費を安くしてもらえると、入会者が増えると思います。(正会員、関東支部所属、20代)
安くできれば良いのですが、中長期的に安定した学会運営を担保できる収支バランスを念頭に年会費を決めていく予定です。
- ・ 支部の在り方について、法人とするが活動は自由度を持たせるべきである。(正会員、九州支部所属、50代)
支部の活動内容が重要であることは委員会内でも共通認識を持っております。法人化が支部活動の足かせにならないよう、協議を進めていきます。
- ・ 支部のみの会員は準会員扱いができないか？(正会員、九州支部所属、50代)
できるようです。そのように定款を整備しています。
- ・ 支部長は理事になるようなシステムは作れるのか？(正会員、九州支部所属、50代)
法人化後の役員選挙もそれが可能となるような選出システムを作成中です。
- ・ 学会の会員増、国際社会の位置付け向上、運営費の削減など、少ない費用で学会の向上がはかれる形なら賛成(正会員、関西支部所属、60代)
仮に支部も含めて法人化し、その会員が本部所属となった場合、法人の登録会員数が増加する見込みです。その場合、学会としての組織力が大きく向上します。法人化にともなうデメリットを最小限にしつつ、組織設計を進めていきます。
- ・ 他の学会はどうなっているか、法人化後にどうなったか比較があればわかりやすいので、明示してほしい。(正会員、関西支部所属、60代)
今後明示いたします。
- ・ 支部の在り方が変わるとすると、問題は大きいと思われる。(正会員、関東支部所属、60代)
そのようにならないように支部長と協議しながら進めております。
- ・ 法人化した際役員になったら、副職に当たるのでは？(正会員、関東支部所属、40代)

何が副職に該当するかは、ご所属の組織で異なりますので、お手数ですが、各自でご確認頂く必要があります。なお、学会役員は現状無報酬であり、法人化後も役員は変わらず無報酬とする予定です。

- ・ **メリデメがわからなくなった。明確化して欲しい。(正会員, 関東支部所属, 50代)**
今後も引き続き WEB や学会誌を通じてご説明いたします。質問も随時受け付けるシステムも設ける予定です。
- ・ **東北支部は支部のみの会員も多く、またそのことにより活性化をしているため、その件考慮して頂きたい。(正会員, 東北支部所属, 50代)**
支部の活動内容が重要であることは委員会内でも共有しております。法人化が支部活動の足かせにならないよう、協議を進めていきます。
- ・ **選挙の在り方について、支部が残るなら地域ブロック、なくなるなら全国投票。(正会員, 関西支部所属, 60代)**
それが最も良いと考えております。現状の地域ブロック制を前提に、支部も含めて法人化できる道を模索しております。
- ・ **各部会等における会計業務など、法人化により増す業務も示してほしい。(正会員, 九州支部所属, 40代)**
法人化後の会計は、原則本部と一本化する必要があります。そのため、本部と支部が同一法人になった場合、部会等での会計業務は、本部事務局との業務分担になると思います。今後の支部運営方法についても随時明示していく予定です。
- ・ **法的な理解が十分でないままに議論と審議が進められている。(正会員, 60代)**
法人化に関する法的な理解は、今後も専門家のアドバイスを仰ぎながら進めていく予定です。
- ・ **法人化によりクレジットによる支払いが可能になるか？(支部会や支部セミナー等)(正会員, 関東支部所属, 40代)**
銀行の法人口座が所有できれば、クレジットカードでの年会費などの支払いが可能となる予定です。
- ・ **法人化によって、何をやりたいか、それが社会にどのように貢献するのか！→国際化？(正会員, 関西支部所属, 60代)**
ご指摘のとおり、法人化はあくまで入れ物の話で、学会の活動趣意は法人化前と変わりません。しかし、学会の活躍の場が国際セミナーや国際大会へと広がるにつれ、任意団体という入れ物に不便が生じていたのも事実です。これらの事例を収集し、学会活動の活性化に繋がる法人化を進めていく予定です。